

令和3年12月2日  
公益財団法人 建築技術教育普及センター

## 令和3年二級建築士試験 「設計製図の試験」標準解答例の公表について

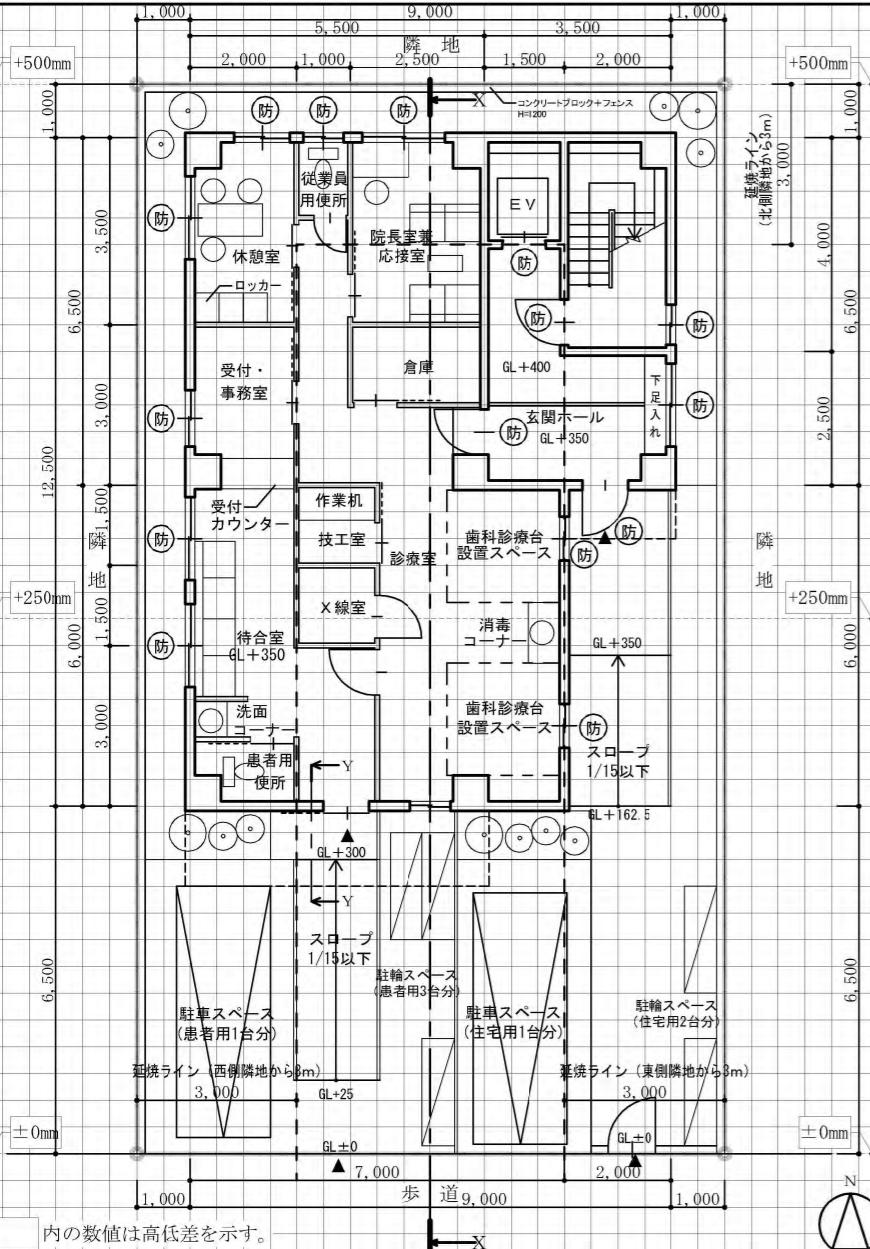
令和3年9月12日(日)に実施されました標記試験の標準解答例（合格水準の標準的な解答例をいう。）を下記のとおり公表します。

二級建築士試験は、建築士法第13条及び第15条の6の規定に基づいて、全国47都道府県の指定試験機関である当センター（理事長 井上 勝徳）が実施しています。

### 記

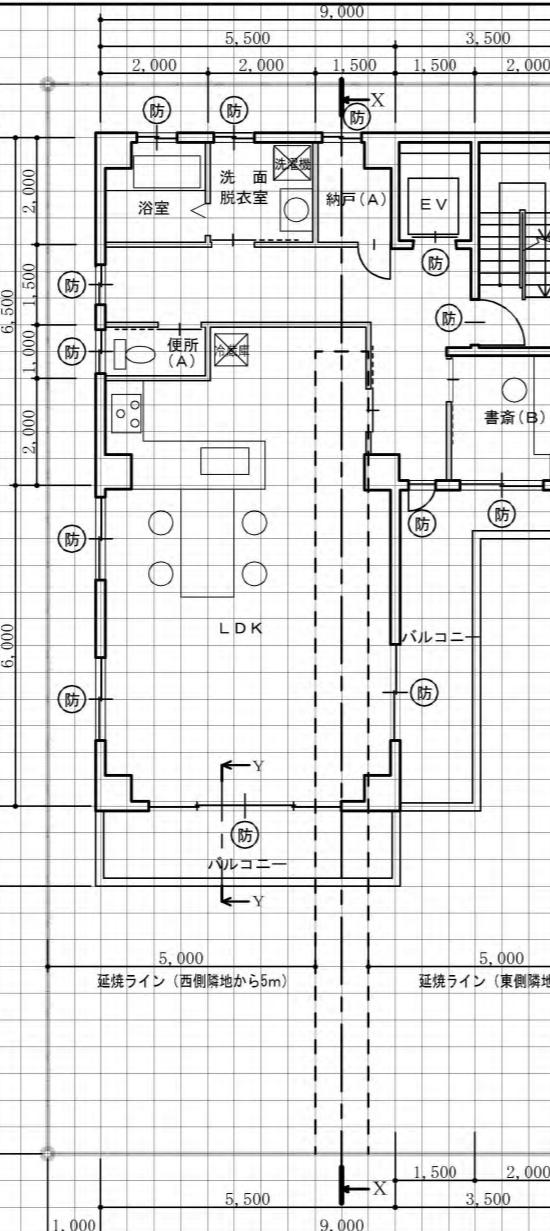
- 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総括的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ（URL <https://www.jaeic.or.jp/>）にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
- 部分詳細図(断面)及び計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。
- この標準解答例を転載・複製等する場合は、当センターの許諾を得てください。
- この標準解答例に対する質問・問合せについては、一切お答えいたしません。

1階平面図兼配置図 縮尺1/100 (目盛5mm)



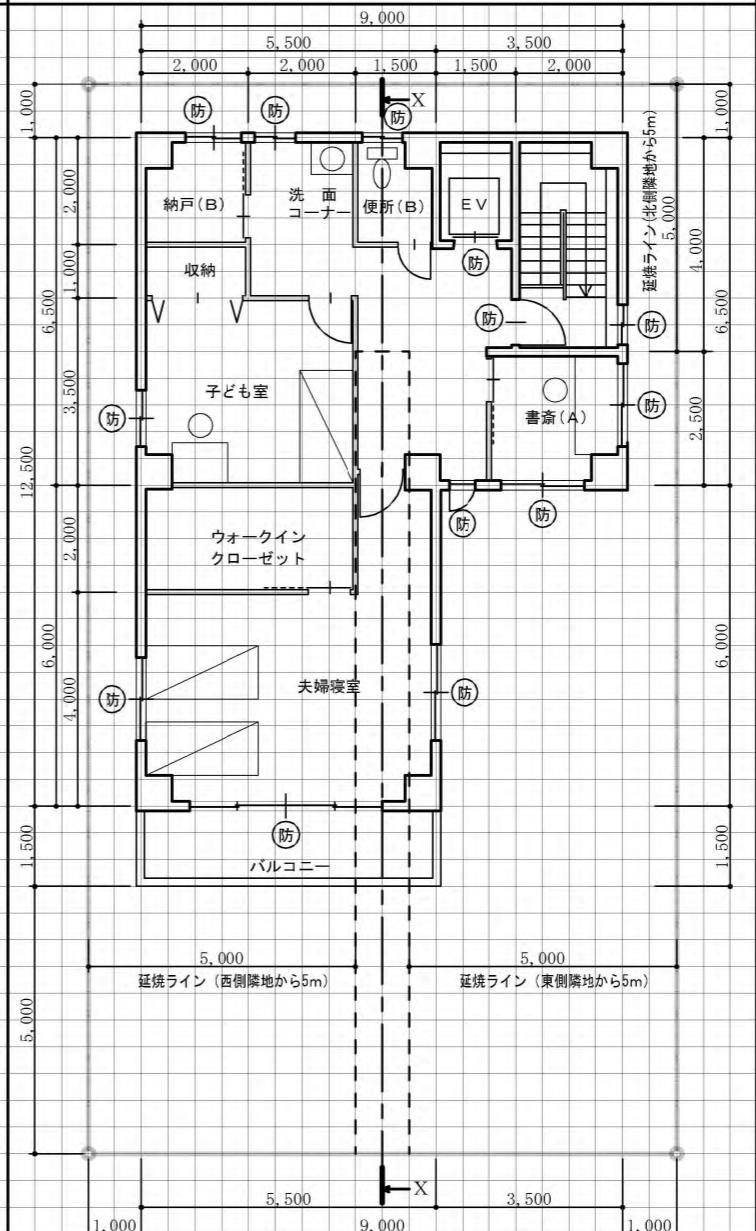
南側立面図 縮尺1/100 (目盛 5 mm)

2階平面図 縮尺1/100（目盛5mm）



断面図 縮尺1/100 (目盛5mm)

3階平面図 縮尺1/100（目盛5mm）



面 積 表

敷地面積		220.00	m <sup>2</sup>
建築面積	(計算式) $9.0 \times 6.5 + 7.0 \times 6.0 + 5.5 \times 0.5$	103.25	m <sup>2</sup>
床面積	(計算式) $9.0 \times 6.5 + 7.0 \times 6.0$	100.50	m <sup>2</sup>
	(計算式) $9.0 \times 6.5 + 5.5 \times 6.0$	91.50	m <sup>2</sup>
	(計算式) $9.0 \times 6.5 + 5.5 \times 6.0$	91.50	m <sup>2</sup>
延べ面積	(⑦ + ⑧ + ⑨)	283.50	m <sup>2</sup>

## 標準解答例

1. 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総括的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ（URL <https://www.jaeic.or.jp/>）にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。

2. 部分詳細図（断面）及び計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。

個人利用の目的以外には、当センターに無断で転載・複製することを禁じます。